JBICサステナビリティ推進体制

2024年1月

JBIC

Copyright© Japan Bank for International Cooperation All Rights Reserved.

目次

1 トップメッセージ P.3

2 中期経営計画 P.4

3 ESGポリシー P.6

4 人権方針 P.8

5 サステナビリティ推進体制の強化 P.9

6 多様な政策金融ツールを活用したサステナビリティへの貢献 P.11

7 (参考)JBIC基本情報 P.13

Copyright© Japan Bank for International Cooperation All Rights Reserved.

1. トップメッセージ

政策金融機関として培ってきた知見とつながりを活かし、「カラフルな世界」の実現に貢献します

JBICは、「国際ビジネスの最前線で、日本そして世界の未来を展きます。」という企業理念の下、国際経済社会の持続可能な発展に向けた地球規模課題の解決に取り組んできました。

足許の世界情勢を見てみると、新型コロナウイルス感染症の蔓延を受けて制限されてきた社会・経済活動が正常化に向かいつつあるものの、ロシアによるウクライナ侵攻が、平和を希求する国際秩序へのあからさまな挑戦をなすとともに、世界経済に大きな影響をもたらしています。資源・食糧価格が高騰し、各国政策当局も金融引き締めに転じて、緩和が当たり前であった金融市場も様変わりです。

私は、不確実性が一層高まるこの時代において、国家及び企業の推進力の鍵はSDGsや脱炭素をはじめとする持続可能性の追求にあると考えています。JBICとしても2021年10月に策定した「JBIC ESGポリシー」の下、サステナビリティ推進体制を強化すると共に、グリーンファイナンス、トランジションファイナンス、ソーシャルインパクトファイナンスを積極的に推進しています。また、2022年7月に「グローバル投資強化ファシリティ」を創設し、先端技術や独自の強みを活かして地球環境保全やサステナビリティの実現に貢献する日本企業の海外展開を支援しています。

こうした取り組みの先に見据えるのは、国家及び人々の多様性や濃淡を内包する「カラフルな世界」です。私たちは、各国政府・国際機関等と対話を重ねながら脱炭素化に向けたエネルギー移行を加速させ、ステークホルダーの皆様と共に、地球規模課題の解決を通じた世界全体での持続可能な発展、そして「カラフルな世界」の実現に取り組んでまいります。

株式会社国際協力銀行
代表取締役総裁　林 信光

Copyright© Japan Bank for International Cooperation All Rights Reserved.

2. 中期経営計画（2021～2023年度）

2021年6月に公表した第4期中期経営計画の重点取組課題の一番目の柱として、「国際経済社会の持続可能な発展に向けた地球規模の課題への対処」を掲げました。

第4期中期経営計画
変革の時代の羅針盤 （*JBIC Compass 2.0*）

重点取組課題

業務分野	（1）国際経済社会の持続可能な発展に向けた**地球規模の課題**への対処
	（2）産業・社会構造の変革下における**我が国産業の国際競争力**強化支援
	（3）質の高いインフラ**海外展開**に向けた戦略的取組の推進
	（4）経済情勢の変化に対応した**政策金融機能の発揮**
組織分野	（5）外部環境の変化に対応する**業務体制の整備**
	（6）新常態に対応する効率的な**組織運営**

取組目標

① **脱炭素社会の実現に向けたエネルギー変革**への対応

グリーンファイナンス

トランジションファイナンス

② **社会的課題の解決**に資する事業に対する支援

ソーシャルインパクトファイナンス

Copyright© Japan Bank for International Cooperation All Rights Reserved.

2. 中期経営計画（2021～2023年度）

重点取組課題のもと、グリーンファイナンス、トランジションファイナンス、ソーシャルインパクトファイナンスによる金融面での支援を通じ、グローバルアジェンダの解決に積極的に取り組んでいます。

グリーンファイナンス

世界の温室効果ガス削減及び我が国の脱炭素化に向けた新たなエコシステムの形成に貢献するため、以下のような事業へのファイナンスを通じ、温室効果ガス削減やグリーンイノベーションの普及を支援

- 再生可能エネルギー・省エネルギー
- スマートエナジー
- グリーン・モビリティ
- スマートシティ
- 水素の製造・輸送利活用推進

トランジションファイナンス

ホスト国による持続可能なエネルギー移行へのエンゲージメントを図りつつ、環境負荷低減に資する事業の拡大に貢献するため、以下のような事業へのファイナンスを通じ、世界のエネルギー移行に向けた取り組みを支援

- エネルギー転換
- CCUS/カーボンリサイクル
- アンモニア・水素混焼

ソーシャルインパクトファイナンス

健康・福祉・衛生の向上、雇用創出、持続可能な都市・居住空間の形成など、持続可能な成長に向けたホスト国の社会的課題解決への取り組みに貢献するため、ホスト国の社会的課題の解決に資する事業を支援

- 医療環境の整備・拡充
- 基礎的インフラへのアクセス
- 衛生環境の向上
- 生活環境の整備
- 食の安全・持続可能な食糧システム

Copyright© Japan Bank for International Cooperation All Rights Reserved.

3. JBIC ESGポリシー

- COP26の開催に先立ち、2021年10月、JBIC ESGポリシーを公表し、2050年までの投融資ポートフォリオのGHG排出量ネットゼロの達成を追求していくこと等を表明しました。
- ホスト国政府等との継続的なエンゲージメントを通じ、新興国・途上国のエネルギートランジションを加速させ、世界全体でのカーボンニュートラル実現に貢献していきます。

① サステナビリティの実現に向けた取組方針

◆ 日本企業及び国際経済社会の**脱炭素化・SDGs推進**に向けた取り組みの**積極的な支援**
- ➢ **グリーンファイナンス、トランジションファイナンス、ソーシャルインパクトファイナンス**による金融面での支援
- ➢ これまで培ってきたステークホルダーとの関係や海外ネットワークの活用、政策金融機関としてのリスクテイク機能の発揮

◆ ステークホルダーに対するサステナビリティ関連の**適切な開示・公表**

◆ **職員の多様性**を活力とする組織文化の醸成・働き方改革、自律的な**キャリア形成・能力開発**の支援

② 気候変動問題への対応方針

パリ協定の国際的な実施に向けた貢献

2030年までの自らのGHG排出量ネットゼロの達成、2050年までの投融資ポートフォリオのGHG排出量ネットゼロの達成を追求していく。

気候変動関連ファイナンスの強化

TCFD提言に基づく気候関連情報開示の推進

環境社会に配慮した出融資等の取組

Copyright© Japan Bank for International Cooperation All Rights Reserved.

3. JBIC ESGポリシー ～サステナビリティ情報の発信～

脱炭素化・SDGs推進に向けた取り組みへの積極的な支援等を通じ、国際経済社会の持続可能な発展や地球規模課題の解決というグローバルなサステナビリティの実現に向け、積極的に貢献していくとともに、気候関連財務情報開示の重要性を認識し、今後もステークホルダーに対する適切な情報開示を行っていきます。

年次報告書に「サステナビリティ」の章を追加し、サステナビリティに係る取組を紹介する他、HPのサステナビリティページで最新情報を発信しています。また、2022年10月より毎年、気候関連情報に関しTCFD提言を踏まえた情報開示を実施しています。

～TCFD提言を踏まえた情報開示～

URL: https://www.jbic.go.jp/ja/information/annual-report/image/2022_m00_full.pdf#page=39

URL: https://www.jbic.go.jp/ja/information/news/news-2023/image/TCFD_2023.pdf

Copyright© Japan Bank for International Cooperation All Rights Reserved.

4. 人権方針

- 2023年4月、人権方針を公表し、組織としての人権尊重に対するコミットメントを示したうえで、顧客及びサプライヤーによる人権尊重への期待を表明しました。
- 人権尊重を重要かつ積極的に取り組むべき課題と認識し、本方針に基づき、今後も人権尊重に取り組み、サステナビリティの実現を推進してまいります。

人権尊重へのコミットメント

人権の尊重は重要な課題であり国際的な規範を尊重し、人権尊重に取り組む。また、当行の役職員、サプライヤー、顧客にも人権方針の考え方を共有し、人権尊重に取り組むことを期待する。

【人権に関する国際的な規範】

世界人権宣言

国際人権規約

労働における基本的原則及び

権利に関するILO宣言

ビジネスと人権に関する指導原則

考え方

- あらゆる差別的な取扱いの禁止
- ハラスメント行為及び強制労働や児童労働、人身取引等の人権侵害の不容認

具体的アクション

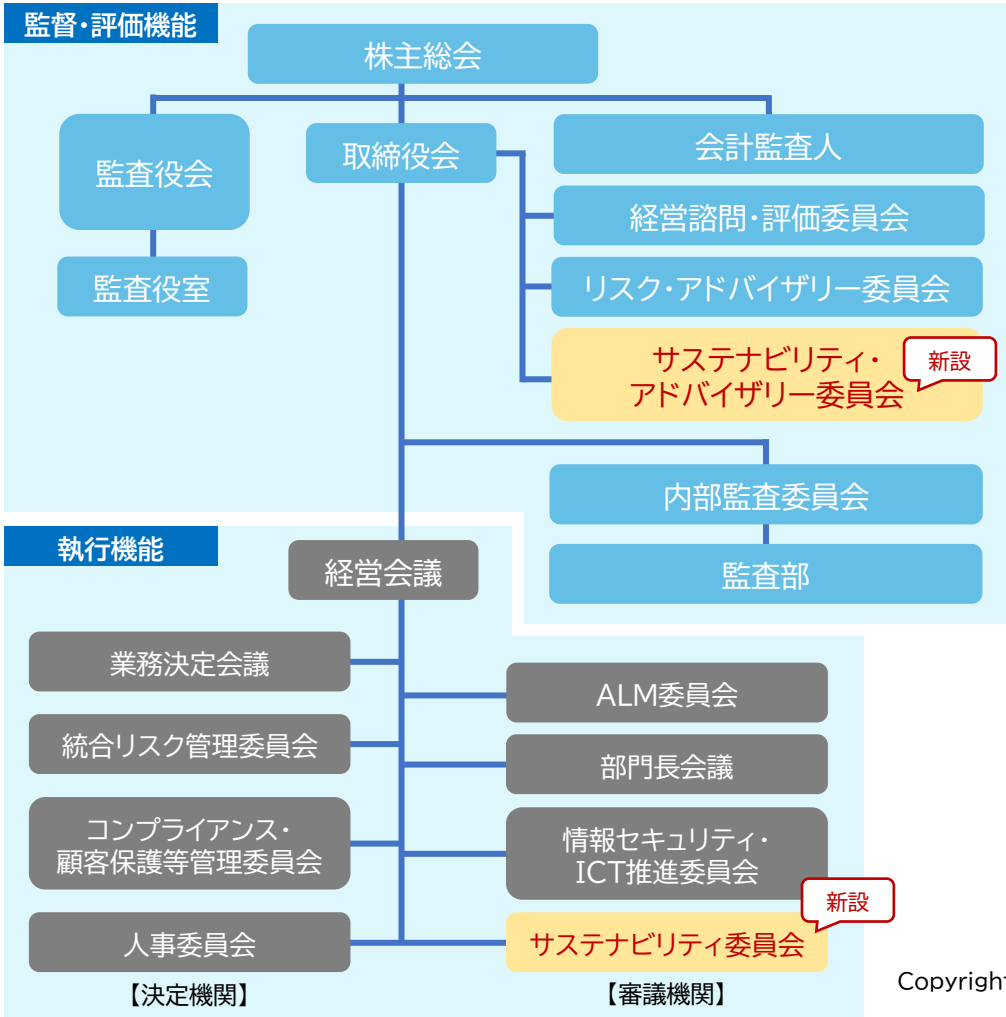
- 環境社会配慮ガイドライン※に沿った人権等への配慮確認
- 提供する商品・サービスが人権に対する負の影響を引き起こしたあるいは関与した場合の救済に向けた適切な対応・苦情受付窓口の設置
- 役職員への研修実施等を通じた周知徹底
- 適切な情報開示・環境社会配慮ガイドラインに関する異議申立手続

※環境社会配慮確認のための国際協力銀行ガイドライン

Copyright© Japan Bank for International Cooperation All Rights Reserved.

5. サステナビリティ推進体制の強化

2022年6月、ESGポリシーに掲げる「サステナビリティ推進体制の強化」の一環として、サステナビリティ・アドバイザリー委員会、サステナビリティ委員会及びサステナビリティ統括部を新設しました。組織全体でサステナビリティ経営を加速していきます。



サステナビリティ・アドバイザリー委員会

取締役会の諮問機関として、社外の有識者により構成され、サステナビリティの実現に向けたJBICの取組推進に関する方針等について助言を行います。

サステナビリティ・アドバイザリー委員会 委員一覧 （敬称略）

氏名	職業
高村 ゆかり	東京大学 未来ビジョン研究センター 教授
Rachel Kyte	タフツ大学 フレッチャースクール 名誉学部長
Tim Benton	英国王立国際問題研究所（チャタムハウス） 環境社会プログラム ディレクター

サステナビリティ委員会

経営会議の委任に基づき、JBICのサステナビリティ推進に関する方針その他の重要事項に係る審議を行います。

Copyright© Japan Bank for International Cooperation All Rights Reserved.

5. サステナビリティ推進体制の強化

企画部門に「サステナビリティ統括部」を新たに設置し、サステナビリティに関する知見・機能を集約することで、サステナビリティの実現に向けたJBICの取り組みをさらに推進していきます。

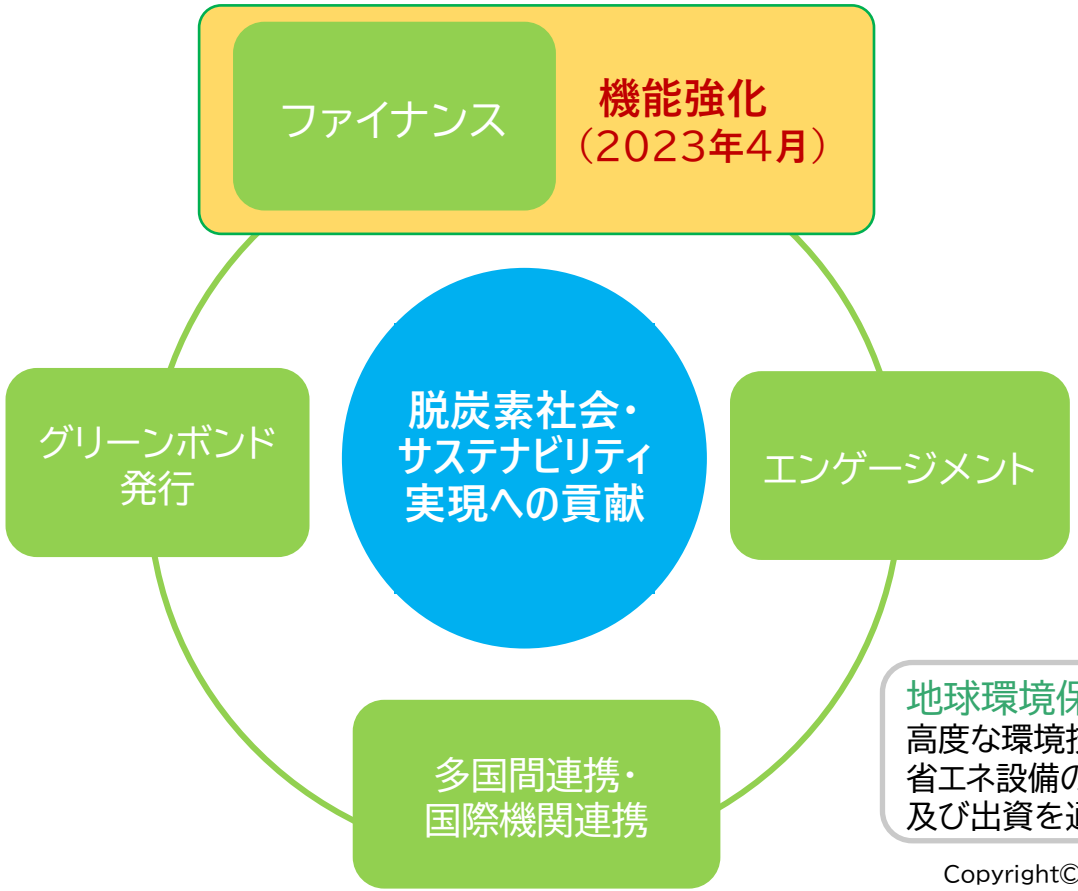
- 企画部門
- 審査・リスク部門
- 財務・システム部門
- 資源ファイナンス部門
- インフラ・環境ファイナンス部門
- 産業ファイナンス部門
- エクイティファイナンス部門

- 経営企画部
- 法務・コンプライアンス統括室
- 人事室
- サステナビリティ統括部
- 調査部

Copyright© Japan Bank for International Cooperation All Rights Reserved.

6. 多様な政策金融ツールを活用したサステナビリティ実現への貢献

- 各種ファイナンスやエンゲージメント、多国間連携など政策金融機関としての機能を最大限活用し、気候変動問題への対応や国際経済社会のサステナビリティ実現に貢献していきます。
- 地球環境保全業務（GREEN）や「グローバル投資強化ファシリティ」といったサステナビリティ実現に向けた支援メニューの設定に加え、2023年4月には国際協力銀行法が改正され、スタートアップを含む日本企業のリスクテイクの後押しを推進し、サステナビリティ社会の実現に必要なイノベーション創出を支援すべく機能強化しています。



「グローバル投資強化ファシリティ」
（2022年7月～）

グローバルバリューチェーン強靭化ウインドウ

サステナビリティ推進ウインドウ

＜地球環境保全への貢献＞
- ✓ 再生可能エネルギー・省エネルギー、グリーンモビリティ
- ✓ 低炭素技術・素材
- ✓ 地球環境保全（※）に資する技術

※大気・水質汚染、海洋プラスチック対策等

＜バリューチェーン全体（上流～下流）の強靭化＞
- ✓ サプライチェーンの強靭化
- ✓ 質高インフラ展開
- ✓ 技術・強み等を生かした市場創出

地球環境保全業務（GREEN）
高度な環境技術を活用した太陽光発電やエネルギー効率の高い発電所の整備、省エネ設備の導入等の高い地球環境保全効果を有する案件に対し、融資・保証及び出資を通じて支援。

Copyright© Japan Bank for International Cooperation All Rights Reserved.

7. 参考：JBIC基本情報

● 組織概要

名称	株式会社国際協力銀行（Japan Bank for International Cooperation、JBIC）		
所在地	東京都千代田区大手町1丁目4番1号	設立年月日	2012年4月1日
総裁	林 信光	業務内容	輸出金融、輸入金融、投資金融、事業開発等金融、出資、保証及び調査等
企業理念	**「国際ビジネスの最前線で、日本そして世界の未来を展きます。」** **現場主義：**海外プロジェクトの現場に密着し、早い段階から能動的な関与を行うことで、先駆的な付加価値を創造します。 **顧客本位：**お客様の立場になって考え、その声を政策形成につなげることで、独自のソリューションを提供します。 **未来志向：**安心で豊かな未来を見据え、高い専門性を発揮して、日本と世界の持続的な発展に貢献します。		

コーポレートスローガン　日本の力を、世界のために。
Supporting Your Global Challenges

● 海外拠点事務所

Copyright© Japan Bank for International Cooperation All Rights Reserved.

7. 参考：JBIC基本情報

● 4つのミッション

JBICは、民間金融機関が行う金融を補完（**民業補完**）しつつ、以下のミッションに基づきファイナンスを行います。

1 日本にとって重要な資源の開発及び取得の促進

2 日本の産業の国際競争力の維持及び向上

3 地球温暖化の防止等の地球環境の保全を目的とする海外における事業の促進

4 国際金融秩序の混乱防止またはその被害への対処

Copyright© Japan Bank for International Cooperation All Rights Reserved.

JBICホームページ
サステナビリティへの取り組み

サステナビリティムービーも
こちらから視聴いただけます

URL：https://www.jbic.go.jp/ja/information/sustainability.html

ESGポリシー取組紹介資料

URL:https://www.jbic.go.jp/ja/image/ESG_Policy.pdf

株式会社国際協力銀行
JBIC JAPAN BANK FOR INTERNATIONAL COOPERATION

Copyright© Japan Bank for International Cooperation All Rights Reserved.